

2022年度「市民防災・減災活動公募助成」事業実施報告書

団体名 押立車返ささえあい協議会

代表者・役職名 氏名 飛澤 明夫

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

想定外をなくし、もしもの避難生活準備を万全に！

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

府中市による協働の働きかけにより、社会福祉協議会が主体となって、2018年に府中市押立町地域の約4,000世帯を対象とした町会・自治会などの既存の組織には属さない住民も参加できる新たな地域コミュニティをサポートする団体を設立しようとし設立された。現在の会員数は、ボランティアスタッフ76人から成っている。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

押立車返ささえあい協議会の活動エリアには、約6000世帯の方が住み、多摩川中流域に面し、ハザードマップでの浸水予想は3m~3.5mの地域があります。戸建てとマンションの世帯数割合では3:7くらいになり、居住形態によっても防災の内容が異なります。それぞれの形態に即して3年前から『想定外』をなくす活動を始めたことがきっかけです。水害と震災の両面で使える防災行動・避難を住民みんなで理解する必要があります。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

震災・水害への防災について

- ・まず生き延びること(ハザードマップの見直し)
- ・避難には種類があること(避難所へ行くことが最善ではない)
- ・避難生活で心がけること
 - ・子ども、高齢者、女性、ペットへの対応
 - ・集団避難での作業手順(物資手配・調理・トイレ・ゴミ処理などへの対応)
 - ・自宅避難での注意事項(備蓄・トイレ・調理・ゴミ処理・情報収集などへの対応)

上記のことについて、防災関連事業を行っているNPOおよび防災士の協力のもと、戸建て地区、マンション地区に分けたワークショップを含めた講習会を実施する。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

実施スケジュール通りに5回の講習を実施しました。

合計5回の講習にて、戸建て地区を対象とした「水害時にどう行動するか？」を2回、集合住宅群(公団等)を対象とした「大震災時に住民同士がどのように協力するか？」を2回、ライフラインが留まった際に役に立つ「ポリ袋調理」講習を1回実施しました。

各講習ともに、開催地区の実情に合わせた内容を事前に打ち合わせをし、高齢者の多い戸建て地区での住民が協力しての避難や、マンションでの安否確認の仕方・人員配置などより実用的な協議が必要である等の課題が明らかになりました。さらには、地区の枠を超えた近隣住民同士のつながりをあらかじめ醸成しておくことに必要性を議論されました。

今回実施した4地区では、当会と連携の上、継続して講習や実技を行っていくことが確認され、地元中学校や高校との協働の話がすでに出始めております。

今回の助成による講習の成果は、地域内で大いに話題となっており、更なる防災減災意識向上に役に立ちました。

参加者は、各開催会場で30～40人、5回合計で180人でした。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

今回の防災減災補助金を活用させていただいた内容を踏まえて、更なる地域防災への活動が広がると思います。

しかしながら、もう少し参加者が多ければ、という気も致しますので、参加者増への広報活動、意識喚起など引き続き行っていきます。

今後の展望としては、今回実施した地区のみならず他地区での実施を見据えたうえで、前項にも書きましたが、地域の中学校との連携を視野に次年度、合同の防災講習を実施することを計画しています。

実施に際しては、今回の講習内容を精査し、資料等を再利用しつつ、費用を押さえながら実施してまいります。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。



難しく眠くなる防災講座にさようなら
災害に強いご近所になろう！
～避難？留まる？～

参加
無料



聞いてみたいこと大募集



- 日時：12月4日（日）10：00～12：30
場所：押立文化センター1階 大広間
対象：西武押立自治会の方（事前申込制）
内容：災害に備える『基本のキ』をメインとして
水害時も震災時も想定した講習です
マイタイムライン・ハザードマップの見方
どの時点でどこへ避難するのか？ 留まるのか？
この地域の揺れ方の予測は？
自治会員同士の協力体制は？
支援物資はどこへいつ届くの？
一番大事なトイレの話・・・などなど
みんなでマップに書き込み・・・もやります
申し込み：以下の申し込み用紙へ記入し、切り取って、

11/23までに自治会役員宅ポストへ
投函してください。

講師に聞いてみたいことがあれば記入ください

主催/押立・車返ささえあい協議会（担当：大間）

共催/西武押立自治会

※この活動は「真如苑市民防災・減災活動公募助成」を活用しています。



参加申込用紙

氏名： _____（ ）班
参加人数： _____ ※子ども同伴可
講師に質問してみたいこと： _____。

_____。

難しくても眠くなる防災講座にさようなら

災害に強い家族になろう！

～避難生活Q&A～

お子さま
同伴OKです！

参加
無料

多摩川沿いだからこそ知っておきたい！

日時：4月2日(日)10:30～12:30

(ポリ袋調理したものを昼食として持ち帰りいただきます。)

場所：押立文化センター2階 講堂&料理室

参加対象：押立町在住の方(先着40名)

内容：災害時にも普段にも役立つポリ袋調理の実演

新しい水害ハザードマップのはなし

避難には種類があるはなし(在宅避難の仕方)

大事なトイレのはなし(備蓄品は?)

ペットはどうするの?

今日からできる防災アイデア紹介 などなど

申し込み：以下のQRコードもしくは電話で申し込みください

講師に聞いてみたいことがあるら記入ください



講師 長田 香さん(防災士)

練馬区在住。防災士、看護師、「心のあかりを灯す会(練馬防災組織)」メンバー。長年、練馬区をはじめ全国にわたり、子どもや高齢者、一般の方向けなど、幅広く防災教育や防災講座、ポリ袋調理などのワークショップを行っている。
個人ブログ(主婦防災士おさかおのブログ)では、日常で役立つ防災方法や命を守る情報を発信している。
NHK「首都圏ネットワーク(2020年10月)」、「ひるまえほっと(2021年4月)」に防災士として出演。防災レシピ本の監修もやっている。

★申し込みは以下のQRコードもしくは電話で・・・

押立・車返ささえあい協議会(OKS88)担当：大間

・電話：080-4193-8855(直通)

・右のQRコードを読み取り申込できます



※材料の都合がありますので、必ず事前申し込みをお願いします。

※この活動は「真如苑防災減災活動公募助成金を利用しています。

難しく眠くなる防災講座にさようなら
災害に強いご近所になろう！
～避難？留まる？～

参加
無料



聞いてみたいこと大募集



日時：4月9日（日）10：00～12：30
場所：車返団地一街区集会所
対象：車返団地一街区の方（事前申込制）
内容：災害に備える『基本のキ』をメインとした講習で
一街区の建物や特性に特化した講習です

- ・一街区住民が見るマイタイムライン・ハザードマップの見方
- ・どの時点でどこへ避難するのか？ 留まるのか？
- ・この地域の揺れ方の予測は？
- ・近隣住民との協力体制は？
- ・支援物資はどこへいつ届くの？ 一番大事なトイレの話・・・
などなどみんなでマップに書き込み・・・もやります

講師：NPO法人かながわ311ネットワーク

東日本大震災に学び、地元での防災力向上を目指し、2013年に設立。
各地の災害に学びながら、防災研修をメインの活動としている。
首都直下地震、頻発する水害の被害を軽減するために必要な備えについて、マンション、
自治会、児童、生徒、教員向けなど各種の防災研修を年間約150回行っている。

申し込み：以下の申し込み用紙へ記入し **3/25までに**
管理事務所に以下の申し込み用紙を提出ください

※講師に聞いてみたいことがあれば以下に記入ください

主催/押立・車返ささえあい協議会（担当：大間）

共催/車返住宅管理組合・防災緊急時支援グループ
（仮称：防災グループ）



※この活動は、真如苑市民防災・減災活動公募助成を活用しています。

キリトリ

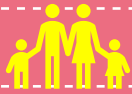
参加申込用紙

氏名： _____（ ）号棟
参加人数： _____ ※子ども同伴可

講師に質問してみたいこと(ジャンルは問いません)

難しく眠くなる防災講座にさようなら
水害に強いご近所になろう！
～避難？留まる？～

参加
無料



聞いてみたいこと大募集



日時：6月4日（日）13：30～16：00
場所：押立文化センター2階 講堂
対象：押立町4,5丁目/小柳町4,5,6丁目
多摩川流域地域にある戸建て地区の方

内容：災害に備える『基本のキ』をメインとして
水害時も震災時も想定した講習です
マイタイムライン・ハザードマップの見方
どの時点でどこへ避難するのか？留まるのか？
ご近所同士の協力体制は？
支援物資はどこへいつ届くの？
一番大事なトイレの話
水に浸かった後の復旧について・・・などなど
みんなでマップに書き込み・・・もやります

申し込み：以下の申し込み用紙へ記入し、切り取って、
5/28までにQRコード、電話、FAX
にてお申し込みください。

講師に聞いてみたいことがあれば記入ください

主催：押立・車返ささえあい協議会（担当：大間）

協力：押立町自治会/小柳町支え愛の会

申し込み電話：080-4193-8855

FAX：042-456-0223



※この活動は真如苑防災減災活動公募助成金を利用しています。

参加申込用紙

氏名： _____（ ）班

参加人数： _____ ※子ども同伴可

講師に質問してみたいこと： _____。

_____。

地域のタウン誌に掲載されました



New月刊武蔵野くろすとーく

5月2日

...

5月号のわが街トピックスは

『主婦防災士が教える防災講習会「避難生活を想定して災害に備える」』

『調布PARCO × トリエ京王調布 合同イベント

「チョウフハッピーイースター」開催！』

『狛江アナザーストーリー 第16回 狛江・自然と触れあう集い』

です。

#2023年5月号 #わが街トピックス #主婦防災士が教える防災講習会 #避難生活を想定して災害に備える #調布PARCO トリエ京王調布合同イベント #チョウフハッピーイースター #狛江アナザーストーリー #第16回狛江自然と触れあう集い

#月刊武蔵野くろすとーく #くろすとーく #タウン誌 #地域情報誌 #情報誌 #調布市 #三鷹市 #府中市 #狛江市 #稲城市 #多摩



第16回 狛江アナザーストーリー

狛江・自然と触れあう集い

第16回 狛江・自然と触れあう集い(主催：大田区立調布公民館)が4月9日(日)、小田原線調布駅多摩川駅前広場(約20名の参加者)で開催されました。...



柳井会長 柳井会代表



柳井会長



主婦防災士が教える防災講習会 「避難生活を想定して災害に備える」



山岸誠実さん 山岸誠実さん

4月2日(日)、主婦防災士の長田香さんによる防災講習会「避難生活を想定して災害に備える」(主催：調布市防災士会)が若中市民センター(約30名)で開催された。...

調布PARCO × トリエ京王調布 合同イベント 「チョウフハッピーイースター」開催!

4月8日(土)～4月9日(日)調布PARCOは、トリエ京王調布との合同イベント「チョウフハッピーイースター」を開催した。...